

働く男のライフスタイル情報紙

[ビズスタ]

Biz Life Style

特別版

2022 06

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、関西、
仙台、福岡、広島にて49万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作／株式会社ディリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2022 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



伝説を語り続ける、カルティエウオッチ。

Pasha de Cartier

新たな道を進む自由なクリエイティビティ



Maud Remy-Lonvis © Cartier

同じくルイの画期的な創造力を、今もなお鮮やかに映し出す時計がこの「タンク」である。「タンク」が登場したのは、サントヘの誕生から13年後のこと。新聞「イリストラシオン」で第戦部隊の記事を目にしたルイは、戦車のフォルムから「タンク」を着想。当時流行していた「ルイデコ」のデザインと融合させ、当時の主流であった懐中時計のラウンド型から一転、二本の縦型の直線を基調とする角型のシェイプを生み出した。時代の息吹を腕時計というクリエイションに落とし込んだこの「タンク」は、まさに先見の明を持つルイ・カルティエの手腕があつてこそ生み出されたものといえるだろう。

その「タンク」に2000年、新たなモデルが加わった。ここに紹介するのは、1922年にデザインを刷新した「タンク・ルイ・カルティエ」(Cal.1904 MC)の「レイトウェイトバック」サファイア・カボション・ローマン・インデックスなど、カルティエに受け継がれるアイコニックなデザインを構築した時計としても知られている。ルイ自身も愛用した「タンク・LC」に今年新たに添えられたのは、レッドとブルーの色彩。アール・デコのミナメル装飾を彷彿させるクラシカルな趣とコンテンポラリーな色遣いが見事な融合を果たした。そしてステンレススチールで日常にも使いやすい「タンク

マスト」は、「タンク・LC」のフォルムを受け継ぐ時計。写真のダイヤモンドモデルのほかにソーラー・ムーブメントを搭載した時計もあり、「タンク」の歴史を塗り替えた「レマスト」コレクションの再解釈もなされている。熱狂的な愛好家の多い「タンク・アメリカン」まで、今年の新作はコレクションの魅力を存分に味わうことのできるラインナップ。既に完成されたスタイルに現代のサヴォアフェールを添えることで、伝説の腕時計は今もなお色褪せぬ物語を語り続ける。

自由なエスプリを宿した多彩なラインナップ

そして昨年の刷新以降、話題を提供し続ける時計が「パシャ」だ。1985年に誕生した「パシャ」は、カルティエの自由なエスプリを描くコレクション。オーストリアの高官の称号である「パシャ」の名を持つ時計は、1943年にマラケシュのパシャ・大公であったエル・ジャウイ公からの依頼から誕生した。水辺で使える時計を望む大公のオーダーから、カルティエは「パシャ」の原型となるラウンドウォッチを考案。それを原型に、1985年に新たなウォッチコレクションとして確立される。特徴的なねじ込み式のリュウズとリュウズカバー「アラ」数字を用いたクロノグラフのほか、ムーブメントを眺めることのできるスケルトンモデルなど、ラインナップはさらに充実。かつ昨年、シテン・タレスウォッチとして話題を呼んだ直径35ミリのサイズに加えて、今年はエレガントな直径30ミリも登場した。自分で簡単にストラップが交換できるインターチェンジャブル仕様も施されるなど、クリエイティビティにふさわしいスポーツウォッチとしての堅実なアップデートも見逃せない。



パシャ・ドゥ・カルティエ
CRWHPA0017
41mm 自動巻き (Cal.1904-CH MC)
イエロー・ゴールド
アリゲーターストラップ2本
3,022,800円(税込)

© Cartier



パシャ・ドゥ・カルティエ
CRWHPA0017
30mm クォーツ
ピンク・ゴールド、ダイヤモンド
アリゲーターストラップ2本
2,349,600円(税込)

© Cartier



© Cartier

パシャ・ドゥ・カルティエ
CRWHPA0007
41mm
自動巻き (Cal.9624 MC)
ステンレススチール
ステンレススチール・プレスレット
アリゲーターストラップ1本
3,432,000円(税込)



Laziz Hamani © Cartier

歴史的な伝統と現代の革新が生む洗練のスタイル

時計と宝飾において活躍してきた稀有なるメゾン

カルティエのクリエイションを語るうえで、常に欠かせないものがある。それは、「スタイル」という言葉だ。芸術において時代ごとの作風や様式を指し示すこの言葉をメソンは歴代の作品にこそ込め、培ってきた独自の美意識を自らの財産としてきた。時代を見据える革新的な発想を伝統の中へと織り交ぜること、カルティエは既に完成されたスタイルを、未来に向けた新たなクリエイションとして表現し続けてきたのである。

カルティエの根幹を築き上げた人物とされるのが、メソンの3代目当主となるルイ・カルティエだ。創業者の孫であるルイ・ビエール・ジャックの3兄弟が活躍した20世紀初頭にメソンは飛躍的な発展を遂げるようになる。それは文化が興り、繁栄したベル・エポックの時代から第一次世界大戦へと

移り変わる時代のこと。カルティエはロシアやイギリス・インドなど世界中の王侯貴族たちを顧客に迎え、稀少なハイジュエリーの数々を生み出していた。かつ、長男のルイはメソンで初めての腕時計を生み出した人。1904年に友人である飛行家アルベルト・サントス・デ・モンテの依頼でケースとブレスを一体化した腕時計を考案。20世紀のバリの空を駆け巡ったブラジル人飛行家の時計は、今でもメソンの代表的なコレクション「サントス」として受け継がれている。21世紀の現代、時計と宝飾の両輪において活躍し続けるメソンの姿はこの草創期の時代に既に確立されていた。



Maud Remy-Lonvis © Cartier



© Cartier

タンク・ルイ・カルティエ
CRWGTA0059
LM (33.7×25.5mm)
手巻き (Cal.1917 MC)
イエロー・ゴールド
アリゲーターストラップ
1,636,800円(税込)



© Cartier

タンク・ルイ・カルティエ
CRWGTA0058
SM (29.5×22mm)
手巻き (Cal.1917 MC)
ピンク・ゴールド
アリゲーターストラップ
1,636,800円(税込)



© Cartier

タンク・マスト
CRW4TA0016
SM (29.5×22mm)
長寿命クォーツ (約8年)
ステンレススチール、ダイヤモンド
カーレザーストラップ
748,000円(税込)



© Cartier

タンク・アメリカン
CRWGTA0040
MM (41.6×22.6mm)
自動巻き
イエロー・ゴールド
アリゲーターストラップ
1,795,200円(税込)

Panthère 多彩な魅力を見せる永遠の“パンテール”



Nils Hermann © Cartier

カルティエのジュエリー&ウォッチにおいて、圧倒的な存在感で世界中の女性たちを魅了してきたモチーフが、「パンテール」である。エキゾチックな趣を見せるしなやかな豹の姿は、実に様々なデザインの中に描かれてきた。

最初に「パンテール」が登場したのは1914年のこと。当時カルティエのデザイナーであったシャルルジャコブが手掛けた、ブラックオニキスとダイヤモンドを施したプレスレットウォッチである。白と黒のパンテールパターンを用いたグラフィカルな美しさは、その後のメソンのクリエイションに多大な影響を与えることとなる。殊に「パンテール」の創造力を開花させた女性が、1933年からジュエリーのアーティスティックディレクターを務めたジャンヌトゥーサンだ。自らも「パンテール」と呼ばれ、このモチーフをこよなく愛した人である。トゥーサンが最初に手掛けた「パンテール」のジュエリーが、1949年にウィンザー侯爵夫人のために製作したブローチ。サファイアカポシジョンの上に優雅に佇むパンテールの姿は今見ても必見の美しさであり、その後「パンテール」はトゥーサンの手により、実にいきいきとした表情を見せるようになる。



© Cartier

© Cartier

© Cartier

ラ パンテール
CRWHPI01379
クォーツ
SM(23.6mm)
ピンクゴールド、ダイヤモンド
アリゲーターストラップ
3,682,800円(税込)

ラ パンテール
CRWHPI01297
クォーツ
SM(23.6mm)
イエローゴールド、ダイヤモンド
アリゲーターストラップ
3,682,800円(税込)

パンテール ドゥ カルティエ
CRWJPN0032
クォーツ
ミニ(25×21mm)
イエローゴールド、ダイヤモンド
3,550,800円(税込)
日本限定

は、見事な立体感。正面から、そして横から。見る角度によつて表情が変わる造詣の深さそのものをも楽しみたい。

そして同じく「パンテール」の名と共に愛されてきたのが、艶めきのゴールドモデルだ。前者とは異なり、パンテールのイメージを抽象化した時計は、ゴールドプレスレットを主役とする。肌に吸い付くように滑らかなプレスレットは、まさに豹の肢体を思わせるしなやかさ。ゴールドの重厚感を活かしつつも、着けたときに重さを感じさせず、かつ腕に馴染むようなコマの配置も入念に計算されている。プレスレットの裏側にまでポリッシュがかけられ、どこからみても豹の毛並みのような艶やかさを生み出した。こうした細部への作り込みは、まさにハイジュエリーのテクニクによるもの。これら二つのスタイルと共に、時を紡ぐジュエリーとも呼ぶたい、「パンテール」の魅力に触れてみてはいかがだろう。

掲載した商品の価格は令和4年5月23日時点のものです。価格や仕様は予告なしに変わることがございます。

Biz Life Style Pick up >>>

福岡三越の1階『ウォッチストリート』で カルティエの特別なコレクションに会えるフェアを開催



福岡三越
1階 ウォッチストリート

カルティエ ウォッチ ブティック
福岡市中央区天神2-1-1 TEL.092-724-3111 大代表
営業時間/午前10時～午後8時

国体道路路口から福岡三越の1階に入ると、そこにはウォッチストリートと呼ばれる特別な空間が広がる。洒落た建物と路地が入り組む欧州の都市を思わせる活気にあふれ、歩くだけで心が躍り出すような雰囲気の中で、高級機械式時計を代表する名門ブランドのブティックが立ち並び、中央に位置するウォッチギャラリーでは、国内外30以上のブランドの主要モデルを実物で比較検討することができる。ウォッチストリートには「カルティエ ウォッチ ブティック」も開設中。この17日(金)～19日(日)の3日間、さらに特別なコレクションも展示予定なので、ぜひこの機会に。

6月17日(金)～19(日)【カルティエ コレクション】開催!

ウォッチストリート 取り扱いブランド

カルティエ、パテック・フィリップ、ウブロ、A.ラング&ゾーネ、ブレゲ、フランク・ミュラー、オメガ…など

<https://watchstreet-fukuoka.jp/>



諸般の事情により、営業日・営業時間が変更になる場合がございます。電話または公式ホームページにてご確認ください。

カルティエ カスタマー サービスセンター
フリーダイヤル 0120-301-757
受付時間/10:00～20:00 無休(年末年始を除く)

www.cartier.jp